

すいた ファミリー・サポート・センター通信



# クローバー

第77号  
2023. 9

9月。新しい季節の始まりですね。皆様いかがお過ごしでしょうか？

G・W明け、5月8日より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されたのに伴い、私たちの生活が徐々に通常の軌道に戻りつつあります。これまで辛い思いをされた皆様には心からお見舞い申し上げます。引き続き基本的な感染予防対策をとりながら活動していただきますようお願い致します。



## 今年はやいます！ クリスマス会！

待ってました！



少し早いご案内になりますが、4年ぶりにファミサポ主催の【クリスマス会】を開催することとなりました。ファミサポ会員の交流会なので会員限定の行事になります。

会場の都合で今年はなんと30組で締切です！

詳細は別紙、同封のチラシ、またはホームページをご覧くださいね。

(全会員向けの会報は1月号のみで、今回の案内は依頼・両方会員にはお送りしていません。

是非、お声かけいただき、お誘いあわせの上ご参加くださいね。)

## 緊急時の対応について



今年は特に地震が多いように感じて調べてみたところ、今年に限らず、地震は日本列島いたるところで起こっており、地震の予知は現在の科学技術では不可能だそうです。

では地震に備えるためには？

- ① 耐震性の高い建物にすることができる場所の確認。
- ② 地震発生時に安全な場所に避難するための計画をたてる。
- ③ 地震発生時に落下物に注意しながら身を守るための【ドロップ(身体を低くする)・カバー(頭を守る)・ホールドオン(動かない)】
- ④ 緊急時の連絡手段として、家族や友人との連絡方法の確認。

この4番目の項目に関してはファミサポ活動中であれば、会員同士の確実な連絡方法の確認が事前打ち合わせの時から重要であることが明白です。地震に限らず、台風、大雨など急な依頼のキャンセル・変更の連絡には必ず対応できるように、お互いに心がけておいてください。

# 隣の援助会員さん 教えてえ😊 アンケート

ご協力ありがとうございました。  
(一部掲載させていただきました)



## 1. ファミサポの活動中に困ったことはありませんか？



### ★もっと遊びたくて帰りたくない時

- ➡ 「もう1回してから帰ろうね」などと約束を決め、「お家に帰ったら次は何しようか？」など見通しがもて、楽しくなるような言葉かけをしてみてもいいでしょうか。

### ★公園などで遊んでいる時、他の子どもが多い時(ぶつかったりケガをしないか不安になる)

- ➡ 危機管理をもって活動をしていただきありがとうございます。場所や時間を変えるなど、リスク回避するのもよいかもかもしれませんね。

### ★双子のお子さんの寝かしつけ。自分の子どもも同じでしたが、抱っこからしっかり寝たのを確認して布団におかないとすぐに目を覚ます。二人がほぼ同じタイミングなので、少し苦勞する。

- ➡ 一人ひとり個性があるので、お母さんに寝かしつけのポイントを聞いてみてはいかがでしょうか。

### ★外遊びの時、どろんこになってしまい、服を汚してしまった時(申し訳ないなど…)

- ➡ 子どもは遊びの天才！遊びの場所、内容などを会員間の事前打ち合わせでしっかりお話しし、様々な状況を想定して余分に着替えを準備してもらうとよいですね。

## 2. ファミサポの活動中に、こんなことをしたら うまいったエピソードやアイデアはありませんか？



### ★1歳から2歳頃の預かりで母子分離時の大泣きについて

- ①親を安心させる。3日から1週間は泣くけど大丈夫。必ず慣れるからまかせてくださいねと、前もって話しておく。落ち着いて遊ぶ姿をラインで送る。
- ②子どもをしっかり抱きしめて「用事が終わったら来てくれるからね。」と言葉で見通しをもたす。歩ける子はすぐに家に入らず外でひと遊びするとか、散歩で気分転換する。歩けない子はベビーカーで散歩して気分転換すると、部屋に入って遊ぶのもスムーズだなと思っている。

★家の中をとにかく自由に探索させて、のびのび遊べるようにしている。事前の危険物のチェックは欠かせませんが…

★お母さんと離れるのが大変な場合、お子さんの好きなキャラクターを聞いてその話をしたり、シールを携帯電話に忍ばせ隠れん坊させて、とりあえず私の方に来てくれるようにしています。そうすると、バイバイできるようになってきました。

★図書館でいろいろな種類の本を借りてくる。折り紙の本を借りた時は一緒に折って遊ぶ。



★一緒にいつも食事をするが、好き嫌いがあるお子さんには私の小学生の娘がまず食べて、「おいしいよ！」と手本を見せると興味をもち少しずつ食べれるようになった。娘はお姉さんになった気分であれしく一緒にファミサポを楽しんでいる。

# 研修会のご案内



## 【研修会日程表】

開催日	開催時間	テーマ	講師
10月3日(火)	10:30~12:00	☆イヤイヤ期の子育て	のびのび子育てプラザ保育士
12月15日(金)	10:15~12:00	☆絵本のある生活と子育て	絵本作家:徳永 満理氏
11月29日(水)	10:15~12:00	★子どもの病気とけが	看護師:小野寺 芳子氏
11月29日(水)	13:00~14:45	★児童虐待の現状と課題	家庭児童相談室 職員
11月30日(木)	10:15~12:00	★子どもの健康	小児科医:細井 岳氏
11月30日(木)(予定)	13:30~16:30	★乳幼児の救命講習	吹田市消防本部救急啓発グループ
12月7日(木)	10:15~12:00	☆子どもの歯のはなし	歯科医:時實 千代子氏

※ 研修会場は、『夢つながり未来館』です。

※ 研修会の参加には事前の申し込みが必要です。

※ ★印の研修会は援助活動をするための必須講座です。未受講の援助会員及び両方会員は是非ご参加ください。(両方会員で保育希望の方は申し込み時にご相談ください。)

※ 『子どもの病気とけが』『子どもの健康』と☆印の研修は、のびのび子育てプラザとの共催講座です。保育人数の関係上、依頼会員の方は直接、のびのび子育てプラザに申し込んでください。(受付は概ね2週間前からです。)



## 子どもの病気とけがの対応

5月19日(金) 日常起こりやすい事故とその対処法について、小野寺芳子看護師にお話しをしていただきました。感染力の強い“はしか”がじわじわと広がりつつあるタイムリーな話や、またよくある乳幼児の病気やけがについて、中身の濃い内容でした。今回はそこから抜粋した記事を掲載しました。

### 乳幼児の事故の特徴と予防

- ◎けがをした時～あわてず状況把握と観察～
- ・口の周りを打った…歯を打つことが多い。口の中を噛んだり切ったりするが、口の中は治りやすい。歯の陥没、抜けたりもする。抜けた歯は牛乳につけて受診。ティッシュに包んだり、水で洗うのはダメ。
  - ・やけど…水道の水をためて、冷やす。(着衣のまま)水泡があれば受診。
  - ・のどに物をつめた…窒息、危険性大、命に関わる!背中を叩いて出す。鼻・耳にも物を入れる。おもちゃの選択が必要。

### 事故を予防するために 家庭へのアドバイス

- ・5歳位まではピーナッツや豆類は与えない。家族が家で食べる際にも十分気をつける。子どもは落ちている物を食べてしまう。
- ・小さいもの(おもちゃなど)を子どもの身の回りに置かない。
- ・のどや気管に詰まるサイズを目安として、トイレットペーパーの芯を通過する大きさのものは異物の原因となり得る。
- ・食べ物やおもちゃなどを口に入れたままで、横になる・オムツを替える・歩く・走る・ふざけて大笑い…などは危険な行為。

## 活動報告書より

### Hちゃん2歳

二回目、泣くかと思ったけれど泣きませんでしたね。前もって話してくれていること(ママとのバイバイ)がわかっていて心づもりがあるんだなああと感心しました。用意していたポットン落としやひも通し、パズルなどを指さしてほしいものを教えてくれました。

(援助会員 Hさん)



心づもりは子どもにも必要ですね。

### Sちゃん7歳 & Kちゃん5歳

久しぶりに会って成長に驚きました。最初は二人ひっついていましたが、慣れてくるとおままごと、ミニカーであそびはじめ、パズルやわなげ、ボールあそび・・・モリモリあそんでくれました。ボーリング大会・盛り上がりました。

(援助会員 Sさん)

子どもの成長を喜び合える人が近くにいてくれるってうれしいことですね。



### Rちゃん5ヶ月

お母さんの抱っこから降りると手をブンブン振ってバシバシと叩きながら泣いている力強いRちゃんです。おもちゃのチャチャチャを歌うと泣き止んでみえています。でも少しするとエ～ン。

早めに家を出てマンションの下の広場で散歩すると、雨どいから雨水が流れるのをジーと見てましたよ。

(援助会員 Yさん)



泣いてるRちゃん大きく受けとめるYさんとRちゃんの姿が目につかぶようです。

## ニューフェイス紹介

5月からすいたファミリー・サポート・センターでアドバイザーとして働いています石井です。



私は以前、職場の先輩や仲間たち、地域の人たちに支えてもらいながら、33年間、子育てをしながら保育士として働いてきました。実家も遠く、いろいろと大変でしたが、楽しいこともたくさんありました。

ファミリー・サポート・センターは地域の人々との信頼関係があってこそその活動。「お願いします」「ありがとう」でつながれる関係ってステキですね。そんな素敵なつながりがたくさんできるよう、力になれるといいな～と思っています。

どうぞ、よろしくお願いします。

(アドバイザー 石井 一二美)

## おねがい

【活動報告書提出】

活動報告書は翌月の10日までに提出して頂くようお願いいたします。毎月の統計処理上、その月々の件数が必要ですが、翌月分と一緒に送りたいという場合は、その旨を必ずセンターにご連絡ください。



### すいたファミリー・サポート・センター

〒565-0824

吹田市山田西4丁目2番43号

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館  
のびのび子育てプラザ内

Tel・Fax:06-6816-8500

<E-mail>

[familysupport@city.suita.osaka.jp](mailto:familysupport@city.suita.osaka.jp)

開設時間: 9:30~18:00(月~金)



緊急連絡先

Tel: 06-6816-8585

のびのび子育てプラザ

Fax: 06-6816-8588